

2021年6月30日

## 「生活困窮世帯への食料支援強化事業」審査結果のご報告

一般社団法人全国フードバンク推進協議会は、一般財団日本民間公益活動連帯機構（以下、JANPIA）が実施する新型コロナウイルス対応緊急支援助成枠における資金分配団体として公募しました「生活困窮世帯への食料支援強化事業」の実行団体の審査結果を下記の通り、ご報告いたします。

### 記

#### 1 応募状況について

公募期間：2021年4月5日～4月23日

説明会参加団体数：30

応募総数：20

#### 2 審査委員会について

##### (1) 審査方法

審査委員会を設置し、各審査委員が事前に書類審査を行い、審査基準に則ってつけた採点やコメントを集計した結果に基づき委員会を開催し最終審査を行いました。

##### (2) 審査委員会開催日

2021年5月14日（金）

##### (3) 審査基準

###### ◇適合性

- ・申請事業の実施内容や目標は、本助成事業の目的や概要と合致しているか。
- ・申請団体は適切な組織運営がされているか。
- ・これまでの実績等から申請事業の適切な実施が目標の達成が期待できるか。

◇妥当性

- ・申請事業の計画や支出構成は妥当であるか。
- ・目標の数値は、団体の規模や実績、申請事業の実施内容と比較して妥当であるか。

◇実現可能性

- ・申請事業は実現可能な内容、計画であるか。

◇外部との連携性

- ・社会福祉機関や団体と、新たに連携関係を築くことが申請事業の実施内容に含まれているか。

◇継続性

- ・申請事業で実施した基盤強化を活かして、申請事業の終了後も継続して生活困窮世帯の把握及び、食料支援を迅速に実施できるように計画されているか。

### 3 審査結果について

審査委員会による厳正な審査の結果、7団体が助成対象として採択されました。

7団体の詳細や助成金額は次のページ以降に掲載しています。

助成対象団体と助成金額 (順不同)

団体名	所在地	申請事業名(主)(副)	助成金額	採択理由
特定非営利活動法人 セカンドハーベスト京都	京都府	(主) フードバンتری等支援事業 (副) 農産物食品ロス削減	<u>4,093,887 円</u> (内訳) 直接事業費：3,283,887 円 管理的経費：810,000 円	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 緊急的な食料支援としての確かな事業内容になっており、大学との連携など、地域資源を有効に活用している部分にも共感できる</li> <li>・ 支援件数や地理的な拡大に向けた大学との連携や、学生ボランティアの参加促進などに期待する</li> </ul>
認定特定非営利活動法人 フードバンク北九州ライフアゲイン	福岡県	(主) コロナ禍でも届く持続可能な食支援強化事業 (副) 食支援の拡大に伴う持続可能な体制強化事業	<u>4,100,000 円</u> (内訳) 直接事業費：3,299,400 円 管理的経費：800,600 円	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 食料支援の実績が豊富であり、事業内容も助成目的である食支援活動の地理的・数量的拡大とも合致している</li> <li>・ 取扱量の増大に向けた道筋がよく考えられており、事業継続に向けたファンドレイジングが設計されている点も共感できる</li> </ul>
特定非営利活動法人 フードバンクイコロさっぽろ	北海道	(主) コロナ禍フードバンク連携拡大プロジェクト (副) 広い北海道で連携構築し SOS に対応しよう	<u>4,093,262 円</u> 直接事業費：3,872,522 円 管理的経費：220,740 円	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 道内各地に食支援活動を拡大させる意図が助成事業の目的とも合致している</li> <li>・ 母子支援団体など、様々な団体、機関との連携により支援を必要とする世帯への包括的支援体制の拡充が図られている点にも共感できる</li> </ul>
一般社団法人 フードバンクびわ湖	滋賀県	(主) もったいないを「笑顔」と「絆」に	<u>4,100,000 円</u> 直接事業費：4,100,000 円 管理的経費：-	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 食料支援に加え、就労、その他公的支援への繋ぎを目指す、新たなフードバンクの形に期待する</li> <li>・ 食料提供の活動を通して、仕事を必要としている人々への雇用を促していく姿勢に期待したい</li> </ul>
新潟県フードバンク連絡協議会	新潟県	(主) 外国にルーツを持つ方への食支援推進事業 (副) 誰ひとり取り残さない県域連携体制構築	<u>4,100,000 円</u> (内訳) 直接事業費：4,100,000 円 管理的経費：-円	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 協議会を形成し、ターゲットを絞った支援システムを構築するなど、事業内容が具体的で支援対象者もよく絞り込めている</li> <li>・ 外国人支援だが、ひとり親家庭の人に活動謝金を用意するなど工夫がされており、ユニークで興味深いプログラムである</li> </ul>

特定非営利活動法人 ふーどばんく OSAKA	大阪府	(主) 企業と連携したフードドライブ活動推進事業 (副) フードドライブを通じて地域と企業を結ぶ	<u>4,086,000 円</u> (内訳) 直接事業費：3,934,800 円 管理的経費：151,200円	・これまでの活動実績が豊富で食品の取扱量も多く企業との連携も多い。 ・数量的拡大に向けた具体的な戦略や体制を明確にした上で助成事業に取り組むことに期待する
特定非営利活動法人 フードバンク愛知	愛知県	(主) 北名古屋市ひとり親家庭・生活困窮家庭支援 (副) 愛知県のひとり親家庭・生活困窮家庭支援	<u>4,100,000 円</u> (内訳) 直接事業費：4,100,000 円 管理的経費：-	・食品取扱量などこれまでの実績が豊富である ・活動地域の支援対象者と目標達成のための方策を、より一層具体化し助成事業に取り組むことに期待する。実直に実施していくことにより確実な成果が期待できる。

助成総額：28,673,149 円

(助成金額の算定根拠)

助成額は実行団体よりご提出いただいた事業計画書・資金計画書に基づき算定しています

以上